

これからもずっと、  
このまちにハッピーを。



# 第56期 報告書

2024年3月1日 ▶ 2025年2月28日

証券コード：9846

TENMAYA STORE



# 株主のみなさまへ



取締役社長  
野口 重明

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第56期(2024年3月1日から2025年2月28日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概況についてご報告申し上げます。

## 1. 事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかな回復の動きが見られましたものの、エネルギー価格や原材料価格の高騰に加え、円安の長期化による物価高や地政学上リスクなどにより先行き不透明な状況が続きました。小売業界におきましても相次ぐ値上げによる消費者の節約志向や堅実志向が強まるほか、各種コストの増加や人手不足など厳しい経営環境が続きました。

こうしたなか当社グループにおきましては、販売力強化と生産性向上に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は586億80百万円(前年度比0.2%増)、経常利益は24億6百万円(同0.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は15億78百万円(同32.3%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

### ■ 小売事業

小売事業につきましては、生活防衛意識の高まりへの対応と

して低価格戦略を強化し、EDLPの「超得」の売価設定の見直しや「セブンプレミアム」の拡充および拡販、時間帯別の品揃えの充実に注力しました。また、創業55周年企画として特別商品の販売や子育て世代のお客様の生活支援のための新たな販促策「子育て応援の日」を導入するなど、新規顧客の獲得に取り組んでまいりました。また、AIを活用したレジシフト自動作成システム(人時の適正化)導入店舗の拡大や自動発注の精度向上により生産性向上に努めるとともに、フルセルフレジの導入店舗の拡大によりお客様の利便性向上にも取り組んでまいりました。加えて、9月に円山店(岡山市中区)、11月に落合店(岡山県真庭市)、2月にアルネ津山店(岡山県津山市)を改装し、既存店の活性化にも取り組みました。また、食品廃棄物の提供による食品リサイクル活動をはじめ環境に配慮した取り組みや地元大学の食品ロス削減に向けたキャンペーンに参加するなど地域との協働にも努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売事業の売上高は478億25百万円(前年度比0.5%減)となりました。

### ■ 小売周辺事業

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売および飲食事業が主なものであり、急激な原材料価格高騰により厳しい経営環境が続くなか、品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化に取り組んでまいりました。4月には事業再編として、株式会社三好野本店の高速道路サービスエリア運営事業を株式会社でりかエッセンが承継いたしました。また、同月に児島店(岡山県倉敷市)において株式会社でりかエッセンが運営するレストランを新たに「三好野レストラン児島店」および「三好野珈琲児島店」として改装オープンするとともに既存店舗に「できたておむすび米米(べいべい)」を導入するなどグループシナジーの創出に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売周辺事業の売上高は75億82百万円(前年度比4.5%増)となりました。

### 2. 対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、所得環境の改善を背景に景気は回復基調で推移すると考えられるものの、エネルギー・原材料

価格の高騰や物価上昇の継続が懸念されるほか、米国の通商政策や地政学上リスクもあり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、引き続き販売力強化と生産性向上に取り組むとともに危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化および持続可能社会の実現にも注力してまいります。

小売事業につきましては、新鮮食品を中心に主力商品のブラッシュアップと地産地消などの特色ある品揃えにより商品力強化を行い、「超得」によるEDLP(低価格戦略)の強化や「セブンプレミアム」の高付加価値商品の拡販をはじめ営業力の強化に取り組んでまいります。また、フルセルフレジやAIを活用したレジフト自動作成システム導入店舗を拡大するとともに、配送トラックの

積載効率の向上など物流問題への対策を行い、業務の効率化とコスト削減に努めてまいります。さらに地元の自治体や学校法人との包括協定により地域・社会貢献に意欲的に取り組んでまいります。また、2025年4月に株式会社ヒナセショッピングセンターを子会社化して商圏を拡大するほか、引き続き業務提携先とのシナジー効果も追求してまいります。

小売周辺事業につきましては、品質管理と衛生管理を一層強化するとともに、多様なニーズに対応し、商品開発力の強化、生産性の向上やQSC(商品の品質、サービス、清潔さ)の強化に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年5月

## Topics

### 天満屋ストア創業55周年「これまでも これからも みんなを笑顔に」

2024年度に当社は創業55周年を迎えることができました。近年では、新型コロナウイルス感染症や不安定な世界情勢の影響もあり、厳しい経営環境ではありましたが、多くの株主のみなさまや地域のお客様にお支えいただき、節目の年を迎えることができました。今回、創業55周年特別企画として、記念商品の販売や新販促「子育て応援の日」を開始するなど、ご愛顧いただいているお客様へ感謝の気持ちを込めた取り組みを行いました。また、制服をネイビーを基調とした清潔感のある爽やかなデザインへリニューアルいたしました。引き続き、地域のお客様に笑顔になっていただける魅力ある店づくりに努めてまいります。

TENMAYA STORE



これまでも  
これからも  
みんなを笑顔に



# 連結業績ハイライト

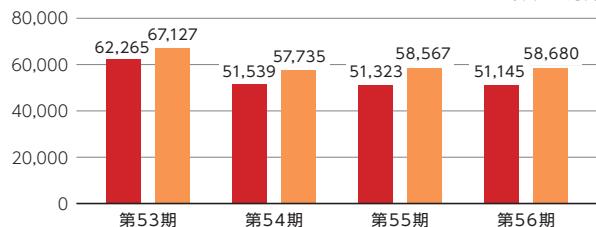
## 事業セグメントの売上高

(単位:百万円)

事業セグメントの名称		2023年度		2024年度 (当連結会計年度)		前年度比 増減額 (△は減)	前年度比 増減率 (△は減)
		金額	構成比	金額	構成比		
小売事業	食料品	44,306	80.1%	44,446	80.2%	140	0.3%
	生活用品	999	1.8%	918	1.7%	△ 80	△ 8.1%
	衣料品	2,671	4.8%	2,371	4.3%	△ 300	△ 11.2%
	その他	88	0.2%	88	0.1%	0	0.6%
	小計	48,065	86.9%	47,825	86.3%	△ 239	△ 0.5%
小売周辺事業		7,255	13.1%	7,582	13.7%	326	4.5%
合計		55,320	100.0%	55,407	100.0%	86	0.2%

## 営業収益(売上高および営業収入)

(単位:百万円)

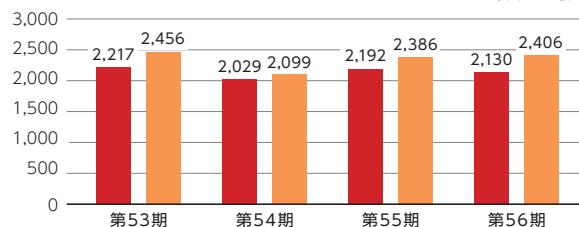


(注)第54期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

## 経常利益

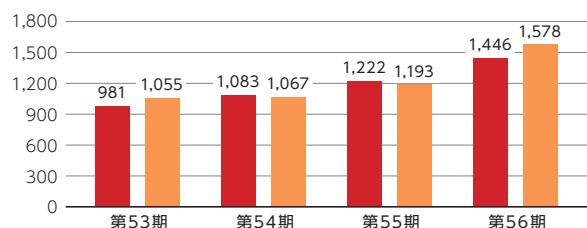
■ 単体 ■ 連結

(単位:百万円)



## 当期純利益

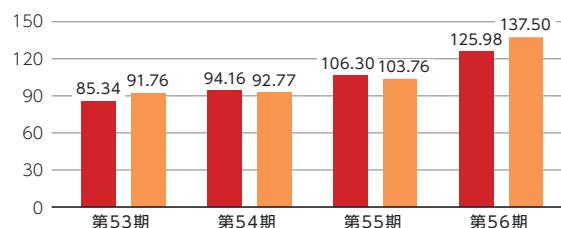
(単位:百万円)



(注)連結は「親会社株主に帰属する当期純利益」を示します。

## 1株当たり当期純利益

(単位:円)



# 連結財務諸表(要約)

## 連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2024年2月29日現在	2025年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,783,228	5,620,630
固定資産	36,968,813	36,429,412
有形固定資産	26,797,245	26,626,415
無形固定資産	2,962,670	2,964,371
投資その他の資産	7,208,897	6,838,625
<b>資産合計</b>	<b>42,752,042</b>	<b>42,050,043</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	12,573,862	11,748,686
固定負債	5,328,445	3,962,462
<b>負債合計</b>	<b>17,902,307</b>	<b>15,711,149</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	24,804,247	26,244,617
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,750	5,347,750
利益剰余金	15,836,880	17,277,250
自己株式	△ 77,883	△ 77,883
その他の包括利益累計額	8,745	55,567
その他有価証券評価差額金	100,537	125,459
退職給付に係る調整累計額	△ 91,791	△ 69,891
非支配株主持分	36,740	38,708
<b>純資産合計</b>	<b>24,849,734</b>	<b>26,338,893</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>42,752,042</b>	<b>42,050,043</b>

## 連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2023年3月1日から 2024年2月29日まで	2024年3月1日から 2025年2月28日まで
売上高	55,320,866	55,407,788
売上原価	39,174,753	39,677,761
<b>売上総利益</b>	<b>16,146,112</b>	<b>15,730,027</b>
営業収入	3,246,347	3,272,259
<b>営業総利益</b>	<b>19,392,460</b>	<b>19,002,286</b>
販売費及び一般管理費	17,115,307	16,718,440
<b>営業利益</b>	<b>2,277,153</b>	<b>2,283,846</b>
営業外収益	171,320	169,122
営業外費用	61,498	46,001
<b>経常利益</b>	<b>2,386,975</b>	<b>2,406,966</b>
特別利益	—	80,447
特別損失	528,756	219,994
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,858,219</b>	<b>2,267,420</b>
法人税、住民税及び事業税	753,908	600,693
法人税等調整額	△ 94,222	83,390
<b>当期純利益</b>	<b>1,198,533</b>	<b>1,583,335</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	5,326	4,367
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,193,206</b>	<b>1,578,968</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2023年3月1日から 2024年2月29日まで	2024年3月1日から 2025年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,717,020	2,960,727
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,132,862	△ 834,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,697,880	△ 2,262,666
現金及び現金同等物の増減額	△ 113,722	△ 136,524
現金及び現金同等物の期首残高	822,016	708,293
現金及び現金同等物の期末残高	708,293	571,768

# 単体財務諸表(要約)

## 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	2024年2月29日現在	2025年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,701,493	5,476,597
固定資産	35,750,681	35,251,861
有形固定資産	25,401,585	25,211,929
無形固定資産	2,457,665	2,503,121
投資その他の資産	7,891,430	7,536,811
<b>資産合計</b>	<b>41,452,174</b>	<b>40,728,459</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	13,073,633	12,323,646
固定負債	4,943,380	3,636,575
<b>負債合計</b>	<b>18,017,014</b>	<b>15,960,221</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	23,335,551	24,643,679
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	14,368,435	15,676,563
自己株式	△ 77,883	△ 77,883
評価・換算差額等	99,608	124,557
その他有価証券評価差額金	99,608	124,557
<b>純資産合計</b>	<b>23,435,160</b>	<b>24,768,237</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>41,452,174</b>	<b>40,728,459</b>

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	2023年3月1日から 2024年2月29日まで	2024年3月1日から 2025年2月28日まで
売上高	48,068,386	47,828,213
売上原価	35,730,910	35,784,290
<b>売上総利益</b>	<b>12,337,475</b>	<b>12,043,923</b>
営業収入	3,255,342	3,317,188
<b>営業総利益</b>	<b>15,592,818</b>	<b>15,361,112</b>
販売費及び一般管理費	13,566,240	13,436,442
<b>営業利益</b>	<b>2,026,577</b>	<b>1,924,669</b>
営業外収益	230,774	253,390
営業外費用	64,910	47,369
<b>経常利益</b>	<b>2,192,441</b>	<b>2,130,691</b>
特別利益	90,728	80,367
特別損失	492,787	214,537
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,790,382</b>	<b>1,996,521</b>
法人税、住民税及び事業税	646,728	474,397
法人税等調整額	△ 78,758	75,397
<b>当期純利益</b>	<b>1,222,412</b>	<b>1,446,727</b>

# 会社概要 / 役員 / 株式の状況

## 会社概要

2025年2月28日現在

商号	株式会社天満屋ストア
設立	1969年4月1日
資本金	3,697,500,000円
事業内容	食料品、雑貨、衣料品の小売業 (チェーンストア)
本店・本部	岡山市北区岡町13番16号 電話(086)232-7265
店舗数	46店
従業員数	1,414名(うちパートタイマー等1,025名)

## 役員

2025年5月23日現在

代表取締役会長	木住勝美
代表取締役社長	野口重明
常務取締役	森真吾
取締役	國府慎一郎
取締役	武本俊夫
取締役	山本愛子
取締役	石原久美子
取締役	柴田太
常勤監査役	大内晃治
監査役	井手敬一郎
監査役	柳井孝之

取締役武本俊夫、山本愛子、石原久美子、柴田太の4氏は、社外取締役であります。  
監査役井手敬一郎、柳井孝之の両氏は、社外監査役であります。  
取締役武本俊夫、山本愛子の両氏は、東京証券取引所の定めに基づき、当社が  
同取引所に届け出た独立役員であります。

## 株式の状況

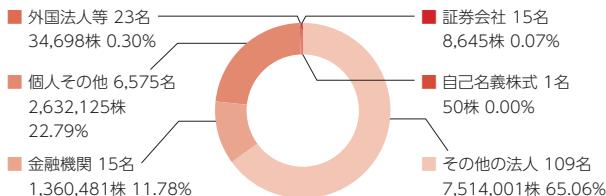
2025年2月28日現在

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	11,550,000株
株主数	6,738名

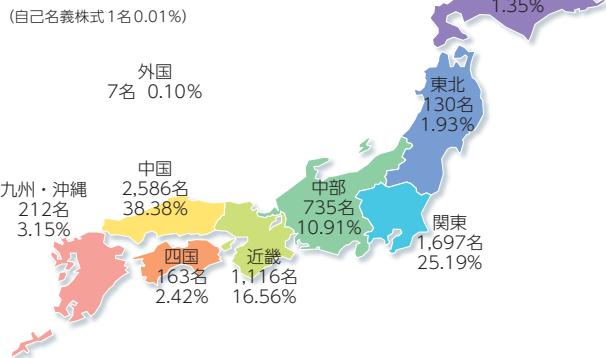
### 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
丸田産業株式会社	2,766,000株	23.95%
株式会社イトーヨーカ堂	2,310,000	20.00
株式会社天満屋	1,474,400	12.77
天満屋ストア共栄会	940,600	8.14
株式会社中国銀行	376,800	3.26
天満屋ストア共和会	340,100	2.94
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	335,800	2.91
三菱食品株式会社	175,700	1.52
株式会社みずほ銀行	149,600	1.30
株式会社三井住友銀行	140,800	1.22

### 所有者別株式分布状況



### 地域別株主分布状況



# 株式の状況等

## 株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで  
定時株主総会 5月  
基準日 定時株主総会 2月末日  
期末配当金 2月末日  
中間配当金 8月31日

■ そのほか必要あるときは、あらかじめ  
公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先  
電話照会先

〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-782-031  
受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)

インターネット  
ホームページURL

[https://www.smtb.jp/  
personal/procedure/agency/](https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/)

よくあるご質問 (FAQ)

[https://faq-agency.smtb.jp/  
?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

公告方法 電子公告とし、インターネット上の当社  
ウェブサイトに掲載いたします。  
<https://www.tenmaya-store.co.jp>

■ ただし、事故その他やむを得ない事由に  
よって電子公告による公告ができない  
場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

### ■ 株式に関する住所変更等の届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社  
ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記の電話照会先まで  
ご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よく  
あるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

### ■ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用され  
ていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信  
託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。  
特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、左記  
の電話照会先をお願いいたします。

## 株主ご優待制度

毎年8月31日および2月末日の100株以上ご所有の株主様に対し、「天満屋ギフトカード」もしくは「VJAギフトカード」を、  
次のとおり年2回贈呈いたします。

### 1回当たりの贈呈基準

ご所有株式数	天満屋ギフトカード	VJAギフトカード
100株～ 499株	1枚 (1,000円相当)	1枚 (1,000円相当)
500株～ 999株	1枚 (2,000円相当)	
1,000株～ 1,999株	1枚 (3,000円相当)	
2,000株～ 2,999株	1枚 (4,000円相当)	
3,000株～ 3,999株	1枚 (5,000円相当)	3枚 (3,000円相当)
4,000株～ 4,999株	1枚 (7,000円相当)	
5,000株以上	1枚 (10,000円相当)	



天満屋ギフトカード



VJAギフトカード

使用方法などの詳しい内容は、  
当社ウェブサイトをご覧ください。

[https://www.tenmaya-store.co.jp/  
company/ir/](https://www.tenmaya-store.co.jp/company/ir/)

